

令和6年度 米子市立山陰歴史館・米子市公会堂連携事業
米子城 魅せる！プロジェクト2024事業
第80回米子市秋の文化祭参加事業



特別夜間公演

米子歴史絵巻

～能楽の夕べ～

「源氏供養（仕舞）」 橋本 光史

「鞍馬天狗（仕舞）」 宮本 茂樹

「橋弁慶（能装束仕舞）」 河村 和貴、河村 和嘉



会場

国史跡 米子城跡

三の丸駐車場 特設ステージ

（米子市久米町）

荒天時会場・米子市公会堂 大ホール

※前日（9月22日）正午に会場決定し、米子市立

山陰歴史館および米子市公会堂のホームページに
公開します。

令和6年

9月23日（月・祝）

18時～19時半頃（開場17時半）

【観覧無料・当日先着150席】



国史跡 米子城跡

【お問い合わせ】

米子市立山陰歴史館（0859）22-7161

【主催】米子市、米子市教育委員会、

（一財）米子市文化財団「米子市立山陰歴史館・米子市公会堂」

進行 河村 和貴

〈 仕舞 〉

源氏供養

橋本 光史

地謡

橋本 充基
宮本 茂樹
河村 和貴

鞍馬天狗

宮本 茂樹

地謡

橋本 充基
橋本 光史
河村 和貴

〈 米子河村青嵐会による仕舞 〉

屋島

キリ

中野 郁子

羽衣

キリ

松本 朋子

班女

舞アト

赤沼 紀子

野守

キリ

田村 陽太郎

地謡

橋本 充基
宮本 茂樹
河村 和貴

解説 橋本 光史

〈 素謡 〉

橋弁慶

子方

石原 宜子

トモ

野坂 英子

地頭

小泉 裕子

シテ

福庭 幸雄

〈 能装束 仕舞 〉

橋弁慶

シテ

河村 和貴

子方

河村 和嘉

地謡

橋本 充基
橋本 光史
宮本 茂樹



【「仕舞」とは】
能の舞の見せ所を、通常、面や装束をつけず、地謡の謡で舞います。今回の「橋弁慶」では、特別に能装束を纏った仕舞を公演いたします。

【「素謡」とは】
謡物を面や装束をつけず、謡のみで演奏します。

【橋弁慶】
京都の五条橋で牛若丸と弁慶が出会い、主従関係の契りを結ぶまでの物語です。

【「あらすじ」】
源義朝の子・牛若丸（源義経）は、義朝が平家に敗れて滅んだ後、鞍馬寺に預けられ、そこに住む大天狗を師と仰ぎ武術に没頭し、遂には夜な夜な五条橋で人を斬っていました。しかしそれも今宵限り。

牛若丸は母に誠められ、明日からは寺で学問に励むことを誓いました。五条橋のたもとで行人人待つ牛若丸のもとへ、大鎧に身を固めて長刀を携えた弁慶が近づいて来ます。堂々たる弁慶の姿に、橋を通る人もなく一夜を送っていた牛若丸は喜び、弁慶の気を引こうと女装します。

僧形の身のため、躊躇いながらもその横を通り過ぎようとする弁慶でしたが、牛若丸は弁慶の長刀を蹴り上げました。両者は斬り結び戦うも、牛若丸が圧倒し、遂に弁慶は長刀を打ち落とされます。牛若丸は自らの正体を明かし、彼を見込んだ弁慶は主従の契りを結びたいと牛若丸に願ひ出ました。こうして弁慶は牛若丸の家臣となり、牛若丸の屋敷へと向うのでした。

【駐車場のご案内】

・お車でのご越しのお客様は、米子市役所有料駐車場をご利用ください。会場（晴天時は「三の丸番所」）で駐車券を無料処理いたします。
※鳥取県西部医師会館の駐車場は利用しないでください。

※雨天時、公会堂で開催の場合は、ひまわり駐車場（1時間無料）/YEASTY PLACE（1時間無料）/米子市役所駐車場（6時間無料）をご利用ください。無料処理をいたしますので、駐車券をお持ちください。

三の丸駐車場の利用について、下記のとおり制限されますのでご了承ください。

一部利用不可： 9月22日9時～23日16時
9月24日0時～12時

全面封鎖： 9月23日16時～24日0時
（車の出入不可）



指定管理者
（一財）米子市文化財団
米子市立山陰歴史館
〒683-0822

米子市中町 20 番地
TEL/0859-22-7161
開館時間 /9 時半～ 18 時
（最終入館 17 時半）

休館日 / 毎週火曜日、年末年始（12/29～1/3）

指定管理者
（一財）米子市文化財団
米子市公会堂
〒683-0812

米子市角盤町 2 丁目 61 番地
TEL/0859-22-3236
開館時間 /9 時～ 22 時
休館日 / 大ホールのみ毎週火曜日、
年末年始（12/29～1/3）

